# JAL 便(JAL/J-AIR/HAC 運航)

# 1. ご利用実績

# 国内線

	提供座席数	総旅客数	搭乗率
2017 年度 上下線合計	1,132,286 <b>席</b> (前年比 102.2%)	<b>882,936 人</b> (前年比 110.7%)	78.0%
2016 年度	1,107,821 席	797,744 人	72.0%

### 国際線

	提供座席数	総旅客数	搭乗率
2017 年度 日本発着合計	296,283 <b>席</b> (前年比 99.1%)	<b>246,757 人</b> (前年比 100.7%)	83.3%
2016 年度	299,099 席	245,079 人	81.9%

### 2. 概況

#### <国内線>

- ◆日並びがよく、全方面で旅客数、搭乗率ともに前年を上回り、好調でした。
- ◆特に東北・北陸方面および沖縄方面の搭乗率が前年を大きく上回り、好調でした。
- ◆期間中のピークは下りが4月29日および5月3日、上りが5月3日および5日~7日でした。

#### **<国内線臨時便運航実績>**

期間中の臨時便は羽田=出雲線4便、羽田=那覇線11便の合計15便でした。

(前年同期間における運航実績は羽田=新千歳線2便、福岡=鹿児島線(\*)80便、合計82便でした。) (\*)熊本地震で寸断された九州域内地上交通機関の補完として運航した臨時便

#### <国際線>

- ◆日並びがよく、全体的に昨年をやや上回る実績となりました。
- ◆特に欧州、韓国線は海外発需要が旺盛で、旅客数、搭乗率ともに前年を上回り、好調でした。
- ◆期間中のピークは、日本出発が4月28~30日および5月2~3日、日本到着は5月5~7日でした。

#### <国際線臨時便・チャーター便運航実績>

チャーター 4 片道(東京(成田)-コロール)

臨時便 4 片道(東京(成田)-グアム)

2016年度(2016年4月28日~5月7日)

チャーター 4 片道(東京(成田)-コロール)

臨時便 2 片道(東京(成田)-ホノルル)

# 3. 国内線ご利用実績

# (1)方面別

	提供座席数(席)	前年比(%)	総旅客数(人)	前年比(%)	搭乗率(%)
北海道方面	262,915	100.3	209,408	107.0	79.6
東北·北陸方面	111,616	103.3	89,963	114.2	80.6
関西方面	124,050	98.7	104,989	106.3	84.6
中国•四国方面	184,485	106.2	138,428	115.5	75.0
九州方面	329,565	104.6	243,764	113.6	74.0
沖縄方面	119,655	97.4	96,384	107.3	80.6
計	1,132,286	102.2	882,936	110.7	78.0

# (2)日別搭乗率(%)

	4/28(金)	29(土)	30(日)	5/1(月)	2(火)	3(水•祝)	4(木•祝)
下り	80.9	90.6	84.2	64.3	88.0	97.8	71.7
上り	70.6	63.4	59.9	48.3	73.7	93.8	77.5

	5(金•祝)	6(土)	7(日)	計
下り	66.2	65.2	77.7	78.6
上り	90.9	97.0	96.9	77.3

# 4. 国際線ご利用実績

#### (1)方面別(日本発着合計)注:コードシェア便のデータを含む。

	提供座席数(席)	前年比(%)	総旅客数(人)	前年比(%)	搭乗率(%)
米大陸線	44,530	103.4%	36,148	102.6%	81.2%
欧州線	26,648	101.0%	24,238	111.8%	91.0%
東南アジア線	68,549	98.1%	59,851	98.3%	87.3%
オセアニア線	4,603	89.4%	3,464	90.9%	75.3%
中国線	62,328	96.9%	47,407	95.6%	76.1%
韓国線	21,962	100.4%	20,042	112.6%	91.3%
台湾線	29,381	94.6%	24,222	98.0%	82.4%
ハワイ線	32,594	101.3%	26,296	98.1%	80.7%
グアム線	5,688	109.6%	5,089	110.9%	89.5%
計	296,283	99.1%	246,757	100.7%	83.3%

#### [路線区分(JAL 運航便)]

米大陸線シカゴ、ダラス・フォートワース、ボストン、ニューヨーク、ロサンゼルス、サンディエゴ、

バンクーバー、サンフランシスコ

欧州線 ロンドン、フランクフルト、ヘルシンキ、パリ、モスクワ

東南アジア線 シンガポール、クアラルンプール、ジャカルタ、デリー、マニラ、ハノイ、ホーチミンシティ、バンコク、

香港

オセアニア線 シドニー

中国線 北京、大連、天津、上海(虹橋・浦東)、広州

韓国線 ソウル(金浦・仁川)、プサン 台湾線 台北(松山・桃園)、高雄

#### (2) 日別搭乗率(%)

	4/28(金)	29(土)	30(日)	5/1(月)	2(火)	3(水•祝)	4(木•祝)
日本発	94.9	96.9	91.1	89.2	92.0	92.5	78.9
日本着	87.5	85.1	72.0	59.3	62.7	76.4	85.4

	5(金•祝)	6(土)	7(日)	計
日本発	64.9	62.9	74.5	84.0
日本着	94.8	98.3	98.2	82.2

# OJTA 便(日本トランスオーシャン航空)

# 1. ご利用実績(国内線)

	提供座席数	総旅客数	搭乗率
2017 年度 上下線合計	107,900 <b>席</b> (前年比 104.7%)	<b>87,541 人</b> (前年比 112.9%)	81.1%
2016 年度	103,090 席	77,550 人	75.2%

### 2. 臨時便運航実績

当該期間中、関西=那覇線(6 便)、中部=那覇線(4 便)、那覇=石垣線(2 便) 計 12 便を運航。 (前年は臨時便の運航はなし)

### ORAC 便(琉球エアーコミューター)

### 1. ご利用実績(国内線)

	提供座席数	総旅客数	搭乗率
2017 年度 上下線合計	<b>20,390 席</b> (前年比 112.7%)	<b>15,434 人</b> (前年比 114.1%)	75.7%
2016 年度	18,090 席	13,531 人	74.8%

#### 2. 臨時便運航実績

当該期間中、臨時便の運航はありませんでした。(前年も臨時便の運航はなし)

### OJAC 便(日本エアコミューター)

# 1. ご利用実績(国内線)

	提供座席数	総旅客数	搭乗率
2017 年度 上下線合計	<b>52,708 席</b> (前年比 82.7%)	37,678 人 (前年比 85.6%)	71.5%
2016 年度	63,710 席	44,023 人	69.1%

# 2. 臨時便運航実績

当該期間中、鹿児島=奄美線(2 便)、鹿児島=沖永良部(4 便) 計 6 便を運航。 (前年は熊本地震関連で鹿児島=福岡線(44 便)、鹿児島=奄美線(3 便) 計 47 便を運航)

以上